

サッカーの夢は、 筑西から世界へ。

ファジアーノ岡山 2026年JFA・Jリーグ特別指定選手
小倉幸成 Ogura Kosei



@FAGIANO OKAYAMA

兄と従兄弟の背中を追い、4歳でボールを蹴り始めた筑西市出身の小倉選手。
小学4年生で鹿島アントラーズつくばジュニアに入り、ユース、法政大学サッカー部へと
歩みを進めました。幼い頃から耳にしてきた「プロは甘くない」という言葉を、
言い訳ではなく、自分を高める原動力に変えてきたといいます。大学で技術を磨き続け、
日本代表として挑んだ2026年U-23アジアカップ。決勝戦で二度ネットを揺らしたその瞬間、
胸に広がったのは、スタジアムの歓声以上に、積み重ねてきた日々の重みでした。
「うまくいき過ぎました」。照れたように語る一言に、素直なよろこびがにじみ出ています。
いまはファジアーノ岡山で戦いながら、さらに上を目指す存在に。「夢を持ち続ければ、
どんな壁だって越えられる」。その背中には、筑西市の子どもたちの勇気そのものです。

■ 小倉選手のおすそわけは、
サッカーの夢を追う人にアドバイスすることです。

連絡先は、筑西市広報広聴戦略課 TEL.0296-24-2172